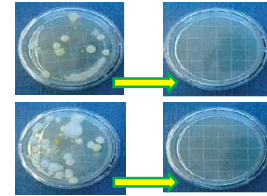
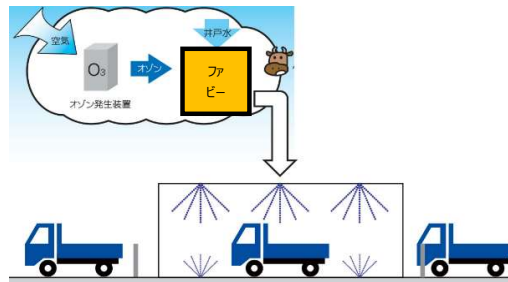


テーマ：家畜飼育場での伝染病侵入防止へのファインバブル技術応用



一般細菌類 消毒殺菌効果
96%以上の殺菌効果

オゾンUFB水シャワー型 車両消毒 (エコゲート)

【 社会的な課題 】

畜産施設においては防疫を目的とした通行車両の防疫体制を備えているが、多くは殺菌剤として次亜塩素酸ナトリウム含有水を噴霧している。しかし、各車両の金属部が錆びるなどの弊害があり、課題となっている。

【 取組み内容 】

上記の課題を改善するために、殺菌性能を低下させずに車両の錆発生を抑制する手法の確立が要望されている。そのため代替え技術としてオゾン水の利用が検討されていたが、低濃度で効果を発揮し、且つ噴霧方式でも十分な殺菌効果を得るためにオゾンUFB処理を採用し実証試験等により効果を検証し実用化を進めた。

【 ファインバブルの作用・原理 】

オゾンを経験することで、溶存オゾン濃度を一定時間キープし安定化させることができる。また、低濃度のオゾンUFB水を利用することで、車両の殺菌洗浄後はオゾンが残存しないことで錆の発生を抑制することが可能となる。

【 使用機器 】

UFB発生装置はキャビテーション方式（加圧）を選定している。（ファビー10）装置内でオゾン溶解すると同時にオゾンUFBを発生させる。システム構成は、オゾン発生装置、UFB発生装置、操作盤、貯水タンクなどである。

【 各種効果 】

- 防錆効果 車両の金属部錆発生抑制
- 殺菌効果 ウイルス、細菌対策、防カビ、脱臭、害虫発生抑制を確認
- 付帯効果 オゾンは耐性菌を作らないこと、及び家畜、人体に影響しないこと

■企業名称 株式会社ワイビーエム FB事業開発部 <https://www.ybm.jp/>

■お問合せ先 担当者 宇川岳史 tukawa@ybm.jp